

第9回コンクール 網走開発建設部管内 表彰式・受賞団体活動報告会を開催しました



受賞団体の皆さんとの記念撮影

平成31年2月25日、網走開発建設部において「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール 網走開発建設部管内の表彰式及び受賞団体活動報告会を開催しました。当日は約30名が参加する中、渡邊網走開発建設部長より優秀賞・奨励賞の表彰状が授与されました。その後、各団体から活動内容を報告していただきました。

■■■管内受賞団体の紹介■■■



網走川土地改良区 工務課
課長補佐 小田島 さん



網走川土地改良区

「田んぼの学校」では、田植えから刈り取り・脱穀・餅つき・試食までと、一連の稲作体験を親子で体験学習ができる活動となっています。

また、それに付随する田んぼや用水路の生きもの調査、「親子料理教室」や畑作体験など、JAびほろや美幌博物館の外、様々な団体の協力を得て、食育や地産地消、生態系保全といった学習を取り入れ、地域に根ざした複合型の体験活動を定着させています。





小清水町ルバーブ生産グループ
代表 馬淵さん

奨励賞 小清水町ルバーブ生産グループ

ニュージーランド家族旅行で食べた「ルバーブ」料理に感動し、「おいしさを広めたい」という思いから、ジャム作りを始め、株分けした近所の女性達でグループを結成し、活動を続けています。

「ルバーブ」には豊富な栄養素があり、健康にも、アンチエイジング効果にも期待が持てる野菜です。



北海道東藻琴高等学校 農産加工班
指導教諭 八尾先生

奨励賞 北海道東藻琴高等学校 農産加工班

「オホーツク小麦を広めたい」との生徒の考えから研究が始まりました。「オホーツクスイーツプロジェクト」に参加し、「カップベリー」を開発。

その後も、オホーツク小麦の更なる普及のため、「オホーツクパウンド」も開発し、製造から販売までの全行程を生徒自らが行います。



また、小中生・幼稚園児への食育活動も行うなど、日々、「オホーツク小麦」の普及に貢献しています。

活動報告後、本コンクール網走ブロック審査委員の方々お一人ずつ、今後の活動へのアドバイスを含めた講評をいただき、結びに田中委員長から全体講評をいただきました。

今回受賞された団体はもとより、今コンクールにご応募いただいた網走管内の6団体は、いずれも質の高い活動をされており、ハイレベルな審査であったこと、その中で、将来性、継続性を考慮して各賞が決定した事が話されました。

ご参加いただいた団体の皆様、審査委員の皆様、お忙しい中ありがとうございました。



田中委員長による全体講評

今回開催された第9回コンクールでは、網走管内より6団体の応募がありました。どの団体も地域を盛り上げるため、工夫を凝らした魅力的な活動を行っています。北海道開発局ホームページでは上記の受賞団体をはじめ、全応募団体の詳しい紹介を掲載していますので、ぜひご一読ください。

北海道開発局ホームページ: https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/splaat000001hup1.html

「わが村は美しくー北海道」運動Facebook: <https://www.facebook.com/wagamura>